

斎藤元彦新知事が誕生!



経歴

- 神戸大学大学院法学研究科博士前期課程修了
- 国会議員公設秘書
- 芦屋大学客員教授
- 社会福祉法人美友会理事長
- 兵庫県監査委員

明石市

岸口みのる

事務所

〒673-0882 明石市相生町2-6-5 ヤングビル301

TEL(078)919-1525 FAX(020)4663-6513

7月18日投開票の兵庫県知事選において、斎藤元彦氏が当選しました。斎藤新知事は大阪府の財政課長として吉村大阪府知事の元で経験を積み、5期20年続いた井戸県政の刷新を掲げ、県民の皆様から858,782票と最多得票となりました。

我々兵庫県議会議員団は8月2日の斎藤知事の登庁に際し職員や他会派の議員とともに県庁正面玄関で出迎えました。

兵庫県
知事選の
結果出典／兵庫県選管の発表資料
などから作成

当 斎藤元彦氏	858,782票
金沢和夫氏	600,728票
金田峰生氏	184,811票
中川暢三氏	140,575票
服部 修氏	46,019票



斎藤新知事の就任挨拶

斎藤新知事の掲げる兵庫県政を支援!

■新型コロナ感染症への対策と感染者の抑え込み

感染対策として、これまで以上に若い世代への協力を呼びかけます。県民の皆様への感染拡大防止のためのお願いと、時短要請などを行うとともに時短協力金など支援策の充実を図ります。酒類提供を停止する飲食店と取引のある酒類販売事業者で著しく売上が減少している事業者に対しては県独自に支援金の上乗せなど支援を実施します。また新規感染者の状況を注視し、可能と判断する場合は速やかに酒類提供制限を緩和します。



■ボトムアップ型の県政

知事、そして県職員が県民によりそい、丁寧に声を聞く身近に感じられる県政を目指します。これまでの知事は県民から遠い存在だと言われていましたが、これからは知事が率先して県民の皆様の声を聞いていきます。そしてしっかりと県民の皆様に寄り添った政治をしていきます。



■ポストコロナ社会の経済活性化、人口減少社会への対応

コロナで傷ついた経済の立て直し、少子高齢化で減少する県内人口増への対策を実施します。県民の皆様の命と暮らしを守る、誰一人取り残さない大きなあたたかい県政を目指します。兵庫県は都市部だけでなく様々な地域があり人口減少などは県全体で取組んでいく視点も大切にしていきたい。

■行政だけではなく民間のチカラを結集

行政だけで全ての問題を解決しようとするのではなく知事・職員が積極的に民間との交流を進め、一丸となって県政を刷新します。民間企業やNPOなど民間のチカラを結集して「ONETEAM」で兵庫を前に進めていきます。これまでの県政理念である「参画と協働」はさらに推し進め、よりいっそう民間の皆様の活力を活かし県政の発展に努めてまいります。

維新の会県議団は斎藤知事と会談。「行財政改革」のひとつ

知事 が「知事報酬 3割 削減」
維新県議団 が「議員報酬 3割 削減」

の条例案を9月議会に提出することを表明!



斎藤県知事と維新の会県議団控室にて

維新の会県議団 令和4年度重要政策提言を編成

主な提言内容

1 行財政構造改革の推進

- 身を切る改革の実行 → 知事退職金5割、報酬の3割を削減
- 海外駐在事務所の廃止 → 必要性に乏しい県独自の海外事務所を廃止
- 朝鮮学校への補助金支出見直し

2 ポストコロナ時代における医療体制の構築

- 医療体制の維持・増強 → 様々な規制の基準となっている医療提供体制への負荷軽減
- コロナに感染した妊産婦の診療に関する体制整備 → コロナに感染した妊産婦への治療が適切に行える体制整備



令和3年度重要政策提言の様子

3 社会基盤整備の推進

- 土砂災害対策 → 土砂災害特別警戒区域の緊急点検の早期実施
- 道路インフラの整備 → 大阪湾岸西伸部や名神湾岸連絡道路の早期開通

4 教育の充実

- 学校教育の無償化の推進 → 県内在住者に対し兵庫県立大学への進学を無償化すること
- 子供の貧困対策の強化 → 経済的に困窮する子供の進学に資する援助を実施すること

5 経済対策

- コロナ禍でダメージを受けた県内企業支援 → 既存のコロナ関連融資を受けた県内企業に対し返済期限延長などの支援
- 「大阪・関西万博」の開催に向けた積極的な推進 → アフターコロナの象徴イベントとして世界へ発信できるよう準備を進めること

維新の会県議団の活動

政務調査会



政務調査会とは？ 県の主要事業の進捗状況や翌年度の当初予算編成における重要施策や新規政策などについて、会派ごとに県の担当者から説明を受け、年2回、8月と1月に意見交換を行います。このうち8月に行われる夏の各会派政務調査会は、県の各部局ごとに主要な事業の進捗状況の説明を受け、議員が質疑を行うもので、この議論をもとに9月には次年度当初予算に向けた重要政策を知事に提案したり、11月には次年度の当初予算編成に対する申し入れを行います。



政務調査会の様子

予算申し入れ



予算申し入れとは？ 9月に行った重要な政策提言を踏まえて、その政策の実現が図られるよう予算要求にあたり、特に重要とされる事項を知事などに申し入れるもので、(年1回、11月)



知事及び幹部職員に対する予算申し入れ

本会議



本会議とは？ 選挙で選ばれた県民の代表「県議会議員」全員が出席して開かれる会議で、兵庫県を今よりもっと住みやすく安全なまちにするために、くらしに関係のある大事なことを話し合う会議です。本会議を見るためにだれでも座れる傍聴席があり、インターネットで見ることもできます。



知事及び幹部職員に対する予算申し入れ

新型コロナ調整会議



新型コロナ調整会議とは？ 新型コロナウイルス感染症についての議会の対応を協議する会議。県への要望や情報収集を一元化し、議会内の感染防止対策などを進める会議です。同会議は各会派の代表者で構成し、感染症に関する委員会の調整に加え、行政への要望や行政から議員に対する情報提供を一元的に扱います。

常任委員会管内調査

常任委員会とは？ 常任委員会は、本会議に出された議案などをよりくわしく審査するために、少ない人数の議員からつくられている集まりです。常任委員会は7つあり、議員は必ずどれかの委員会に入っています。

管内調査とは？ 兵庫県内にある各地の施設等現地を訪問して、今の現状を調査したり、改善して欲しいことを聞いたりする活動です。

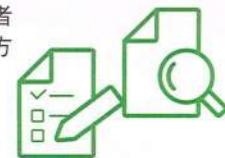


県内各所での視察の様子

重要政策提言

重要政策提言とは？ 政務調査会の内容を踏まえて、県の担当者による翌年度の重要施策等の検討時期に合わせて、県政の基本方針など、重要事項に限定した政策提言を行います。(年1回、9月)

予算・決算特別委員会



予算・決算特別委員会とは？ 予算特別委員会は、兵庫県の当初予算について審査するために設置される特別委員会です。決算特別委員会は、兵庫県の前年度決算について審査するために設置される特別委員会です。一年間に使うお金の計画を「予算」と言い、県はその「予算」に基づいてお金を使っています。一年経ったところで、実際にどのようにお金を使ったかを報告するのが「決算」です。その「決算」について、予算に基づいて、ちゃんと計画通りにお金を使ったのか、余分などころにお金を使っていないかをチェックするのが決算特別委員会です。



予算特別委員会での質問

兵庫県政に関するご意見をお寄せください！

- 兵庫県にICT活用状況は…？
- テレワークへの支援を知りたい！
- 風評被害の状況等etc

県議団twitter



Facebook



維新の会 兵庫県議会議員団メンバー紹介

幹事長 德安 淳子 【尼崎市】 総務常任委員会委員

政務調査会長 増山 誠 【西宮市】 農政環境常任委員会副委員長

政務調査副会長 齋藤なおひろ 【川西市・川辺郡】 建設常任委員会委員

岸口みのる 【明石市】 文教常任委員会委員

和田有一朗 【神戸市垂水区】 健康福祉常任委員会委員

高橋みづひろ 【神戸市西区】 産業労働常任委員会委員長

掘井 健智 【加古川市】 警察常任委員会委員

門 隆志 【宝塚市】 警察常任委員会委員

お問い合わせ先

維新の会 兵庫県議会議員団

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県庁3号館3階

維新の会 兵庫県議会議員団控室

TEL(078)362-3830 FAX(078)362-5517